

各 位

上場会社名	株式会社 エスイー
代表者	代表取締役社長 森元峯夫
(コード番号)	3423)
問合せ先責任者	常務取締役管理本部長 塚田正春
(TEL)	03-3340-5500)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年5月12日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	17,000	765	800	471	61.40
今回修正予想(B)	15,400	400	410	250	32.57
増減額(B-A)	△1,600	△365	△390	△221	
増減率(%)	△9.4	△47.7	△48.8	△47.0	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	15,368	529	544	324	42.24

平成24年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	11,020	500	260	33.87
今回修正予想(B)	10,000	220	40	5.21
増減額(B-A)	△1,020	△280	△220	
増減率(%)	△9.3	△56.0	△84.6	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	10,872	448	262	34.18

修正の理由

1. 平成24年3月期通期の連結業績予想

平成24年3月期通期の連結業績予想は、下記「2. 平成24年3月期通期の個別業績予想」に記載した内容が大きく影響し、売上高・利益共に当初予想を下回る見通しであります。

連結対象子会社では、エスイーA&K株式会社が市場環境の好転に支えられ、当初業績を上回る見通しとなります。しかしながら、株式会社アンジェロセックはJICA受注案件2件での契約遅れが原因で売上が翌期以降にずれ込む見通しとなり、エスイーバイオマステクノ株式会社は「浄水装置」の受注不調の影響もあり、両社は売上高・利益共に当初予想を下回る見通しであります。

2. 平成24年3月期通期の個別業績予想

平成24年3月期通期における当社を取巻く環境は、東日本大震災への対応としての公共工事費の執行5%保留措置、9月に関西地区を襲った台風12号および15号による工事中止の影響、加えて東日本大震災対応の第三次補正予算の実行時期の遅れなどにより厳しい状況で推移しております。

売上高につきましては、「建設用資機材の製造販売事業」のうち、「環境・防災分野」は、主力製品の『法面アンカー』と『KIT受圧板』の販売が当初予想を上回る見通しであるものの、もう一つの主力製品であります『落橋防止装置』が新設橋梁物件減少の影響もあり、当初予想を下回る見通しとなりました。「橋梁構造分野」でも新設橋梁物件減少の影響や『外ケーブル』『ブラケット』などの補修・補強用製品の販売が伸びず当初予想を下回る見通しとなりました。利益面では、売上高の減少に伴う利益の減少に加え、利益率の高い工場製品の伸びがなかったことも影響し、当初予想を下回る見通しであります。また、税金費用の算出において法人税率の引き下げが予定されていることから、繰延税金資産の一部取崩しによる利益の減少が見込まれます。

なお、当期末の剰余金配当につきましては、公表通り20円配当を予定しております。

(注)上記業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上